

苦しいからこそもう少し頑張ってみよう

校長 宅島 健司

もう10年以上前の話になるが、この時季になるとある生徒のことを思い出す。その生徒は、成績は優秀であったが、2年生までは、真剣に勉強に取り組んでいると言えるかどうか疑問に思うような生徒であった。対外実力テストや模試では、県内トップの成績を収めたこともあった。3年生になり、一橋大学を目指す生徒と二人、添削指導を行った。目指す大学は東京大学であったが、標準的でそれほど難しくない問題から指導した。解答について納得せず、月に何回かは丁々発止議論し合ったことを思い出す。こちらも問題文章を細かく読み、勉強しておかないとやり込められてしまうので、緊張して問題に取り組んだ。自分がその生徒のおかげで鍛えられたと思っている。

その生徒が、10月のある日、進路指導室にやってきて「先生、学力とは」と出し抜けに尋ねてきた。私はその時、間髪を入れず「圧倒的基礎力」と答えたことを覚えている。8月に受けた東大模試の結果が返ってきて、不安に思ったからだろうと推察した。たぶんB判定とC判定だったように思う。

また、11月末のある日、進路室に来て「先生、京都大学を受験しようと・・・」と言い出した。私は途中で話を遮り「お前が何と言ってくる、俺はどうもなか。春休みに教頭先生と東大を受験すると言って握手をした時から、揺るがない。大丈夫、お前は東大を受けるとよ。」と言った。その生徒が東大を受験することに不安を抱いたことは不思議なことにはただの一度もなかった。

時は過ぎて、3月10日東大合格発表の日。合格発表をパソコンで知ったばかりの時、本人が結果を調べに進路室にやってきた。担任から「合格」を告げられたその生徒は、「本当ですか、本当ですか。」と繰り返し、腰が抜けたように床に膝をつき天を仰ぎ、涙を流した。その後、しっかり握手を交わしたことは言うまでもない。

その生徒は、東大文Iに平均点以上で合格した。過去3年間東大を受験する生徒を育て、挑戦したが合格者を出すことはできなかった。4度目の挑戦での合格であった。3年生になって、その生徒が間違いなく進路室に一番通い、「東大の古典25か年」「東大の英語25か年」「東大の文系数学」等、コピーして一番多く問題を解いたと思う。その生徒は、センター試験で900満点中800点越えであった。

そんな学力があり努力する生徒であっても、10月から12月は不安と闘いながら勉強に励んだ。不安がない人なんていない。不安に思っているということは、勉強に対して、受験に対して本気に立ち向かっているということである。苦しい時が伸びている時。

今、あきらめかけていないか。苦しいからこそもう少し頑張ってみよう。

さて、女子ハンドボール部が県の新人戦で17年ぶりに優勝した。春季戦に続き、県大会の優勝旗が2本となった。準決勝と決勝を観戦したが、決勝戦前半は2点差リードであった。これまで後半の出だして逆転されたり、差を縮められたりしてきた。今回は見事な集中力で対戦校を引き離れた。私がこれまで見た中で、監督も選手も一番集中していたと思う。監督はこれまで見た中で、間違いなく一番生徒を叱っていた。生徒に迫りいいプレイを要求していた。選手たちも最初から最後まで集中力を切らさなかった。

ディフェンスでは、相手の速攻を封じ、相手を波に乗せなかった。それが勝因であったと思う。苦しい場面は数多くあった。しかし、苦しい時こそよく頑張ったと思う。

人生の達人セミナー

10月25日(木)に、平戸市出身で現在は「ナガサキアイランズスクール・小さな世界学校」代表を務めておられる小関 哲(おせき さとし)氏をお招きし、人生の達人セミナーを開催いたしました。小関さんには、自分自身の高校時代を振り返って、心の葛藤から苦しんだ日々を乗り越え、多くの出会いのおかげで今があるということ、今後の社会貢献への意志をお話して頂きました。高校を自主退学し、独学でイギリスの大学へ進学した経緯、現在の活動を動画を交えながら丁寧にお話しされていたため、生徒の心を打つものが多かったように思います。会を終えた後に、小関さんに質問をしたいと多くの生徒が列を作っている姿が印象的でした。多感な高校時代に抱えている生徒自身の悩みと共感するものがあつたのかもしれない。また、アメリカの学生を平戸や長崎に呼び、修学旅行を計画し、世界一の評価を得ておられる活動に魅力を感じた生徒も多かったのかもしれない。この講演を通して、生徒の学ぶ意欲と、これからの社会貢献への意識が少しでも向上したことを願っています。ご出席いただいた保護者の方、ありがとうございました。

また、講演会の後には、1年生が企画・運営した「ワールドカフェ～小関さんと語り合おう～」という会が開かれましたがこちらも盛会で、学年を越えて生徒たちが楽しく、自身の考え方、あり方について語り合っていました。今後もこのような、生徒だけで企画して運営する取り組みを行うことで、主体性を育み学校にエネルギーを与えてほしいと思います。(研修部)



長崎大学講義体験

10月16日(火)の6・7時間目に、長崎大学から8学部11名の教授をお招きして、1年生を対象に入試や学部の説明、および模擬講義をしていただきました。進路についてまだまだ模索中の生徒が多くいるため、進路選択の材料を増やすことができると、今年度から11講座ある中から2講座選択し受講できるようにしました。1講座50分と短い時間の中で、学部学科の特色や、現在行っている研究などを高校生にもわかりやすく説明していただき、興味・関心が深まった生徒が多くいるようでした。これをきっかけに、大学のことだけでなく将来やりたいことについて、主体的に調べ考えていって欲しいと思います。(進路指導部)



県総文祭

11月16日(金)長崎ブリックホールにて、平成30年度(第14回)長崎県高等学校総合文化祭(しおかぜ祭)総合開会式が行なわれました。大会テーマは『結(ゆう)』、今年は平成の結びの年ということもあり、私たちが結びつなげていくものは何かを考えイメージし、俳句や川柳形式での加盟校紹介がありました。本校は、「鳴り響く 西高校歌 田原の地」の俳句に、全校生徒が肩を組み、校歌を熱唱している様子の写真で紹介しました！その他、各専門部の紹介や吹奏楽、放送、吟詠剣詩舞、マーチング・バントワリング専門部の発表ステージを観覧してきました。

次年度は、第15回目と節目の年に県北支部が担当となり、2019年11月8日(金)アルカス佐世保で開催します。本校の生徒会執行部も実行委員となり、これから盛り上げていってくれる事を期待しています。(生徒会)



生徒会代表 古賀愛望さん



紹介した写真

フィナーレ！次年度は佐世保開催！ 生徒会執行部1年生が参加しました！

芸術鑑賞会

11月1日(木)本校体育館にて、芸術鑑賞会が行われました。今年は長崎 OMURA 室内合奏団によるスクールコンサートを鑑賞しました。アイネ・クライネ・ナハトムジーク(モーツァルト作曲)やシンプル・シンフォニー(ブリテン作曲)といったお馴染みの曲から、その場の空間で作られた音楽を楽しむ4分30秒という不思議な曲など大人から子どもまで幅広く楽しめる内容となっていました。バイオリンやチェロの楽器体験もあり、演奏者の方による親切な指導によって、生徒達も綺麗な音色を奏でることができていました。

さらに、長崎 OMURA 室内合奏団の演奏に合わせ、生徒も一緒になって校歌を高らかに歌うなど生徒や観覧された皆様も、気づいたら夢中になっているスクールコンサートとなったように思います。生徒の感想では、普段はなかなか触れことのないコンサートを、目の前で聴けとても感動したという声がたくさんありました。生徒にとって今回の芸術鑑賞会がまた1つ貴重な経験になったことと思います。(生徒会)



主な試合などの結果

<ハンドボール部>

○長崎県高校新人体育大会ハンドボール競技大会

女子ハンドボール部 優勝！！(17年ぶり)



○長崎県高校新人体育大会ハンドボール競技大会 **男子 第3位**

<ソフトボール部>

○平成30年度全国高等学校ソフトボール選抜大会長崎県予選大会 **準優勝**

<弓道部>

○平成30年度佐世保市民体育祭 **男子団体:Fチーム 第3位** 女子個人:**光武夢華 優勝**

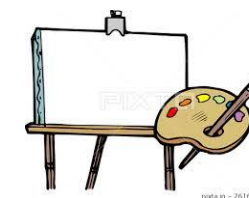
<陸上部>

○平成30年度長崎県高校総合体育大会駅伝競走大会 男子:27位 女子26位

<美術部>

○平成30年度長崎県高等学校総合文化祭【美術専門部】県高校美術展

デザイン部門 : 優秀賞 田浦 果林
優良賞 吉村 遥華、今里 美月、本山 里香子
絵画の部 優良賞 諫山 みのり



<西高太鼓>

○平成30年度 長崎県高等学校総合文化祭「第16回 郷土芸能発表大会」 銀賞

<図書文芸部>

○平成30年度 長崎県高等学校総合文化祭文芸コンクール

部誌部門 奨励賞 散文部門:佳作 瀬川 匠巳

<その他>

○平成30年度長崎県高等学校新人体育大会ボクシング競技(個人出場)

ライトウェルター級 門 拓磨 優勝(九州大会出場)

○平成30年度長崎県高等学校総合文化祭【図書部門】第15回ライブラリーフェスティバル県大会

図書館広報誌コンクール 優良賞



《12月・1月の行事予定》

8	(土)	土曜講座(1・2年)、プレテスト②(3年長崎国際大)
9	(日)	プレテスト②(3年西高)
10	(月)	修学旅行(~14日 2年 ベトナム)
15	(土)	県一斉(1・2年)
21	(金)	授業中断日
22	(土)	冬季講座(全学年)
24	(月)	冬季講座(~28日 全学年)
29	(土)	プレテスト③(~30日 3年)
31	(月)	校舎施錠(~1月2日)